この世界の片隅に

ファンブック制作進行中!!!!!

(7月発売予定)

漫画家や作家からの寄稿、
有名人・著名人のインタビューや対談、
そして、こうの史代先生を始めとする
関係者インタビュー等、
『この世界の片隅に』への愛が詰まった1冊!!

小玉ユキ　凸ノ高秀　磯見仁月
西島大介　きらたかし　犬山紙子

次ページより！

ファンブックに収録するものの中から、
本誌では先行してこちらの6名から頂いた
原稿をお届けします!!

小玉ユキ（こだま） 代表作『坂道のアポロン』（①～⑨巻）、『月影ベイベ』（①～⑨巻）

☆小玉ユキ先生の原稿はファンブックではカラーで収録予定です

とつのたかひで
凸ノ高秀 | 漫画家。オモコロライター。『童貞骨牌』発売中。将来の夢は"吉高由里子さんと鳥貴族に行く"

ドッ
すずさん
棒術の才能
めっちゃある説
ガッ

コレはどーした
ことかと
脳内緊急会議を
開いたところ
年いったからだろ
寝不足だ
いいシーンやったやん
あーだ
こーだ
目にホコリが
美しかった

人が
この映画の中では
人が生きて
生活していたから
なんだと

火が降っても
地面が割れても
寝て起きて
飯食って
「生活」し続けた
人達がいたこと
その絶え間ない
営みのおかげで
今の自分があること
続いていく流れの中に
自分がいるということ
そんなことに気付いて
目頭がアツくなったの
でした

とゆーか2Pじゃ
描き切れないすよ
魅力が!
特に何ですか
あの艶っぽさ!!
エロチシズムが
すごい
← この手! この手よ!

余言炎。
ネーム
まだですかー?
すずさんの
あちゃー顔が
好きで 日常に
取り入れたいが
たはーー
許されない

いそみじんげつ
磯見仁月

本誌にて『ナックルダウン』（①～②巻）連載中

映画だと羽ペンインクが万年筆になってるんですね

同じ絵描きとしてふつつかながら漫画画材をお渡ししてみました

「この世界の片隅に」

映画館に行った時、アニメ映画にしては珍しく、高齢の方がとても多かったのが印象的でした。
前の上映が終わって出てきたお客様が何人も号泣していたのに驚き、自分も映画を見て、「面白い!」の一言では片付けられない魅力に圧倒されました。
昔、祖母達から時折聞いた戦時中の話を思い出しました。
非日常が日常になる怖さを感じる日が来ませんように…。

こうの先生
「夕凪の街 桜の国」から読ませて頂いてます!いつもステキな作品をありがとうございます!!

ナックルダウンの十丸(とまる)とすずさんでタイガースとカープでコラボしたい…

70年後に漫画家デビュー

無ければ作る
この時代の人の
タフさが好きです

2013年2月
堀込兄弟＝キリンジとしてのラストツアー

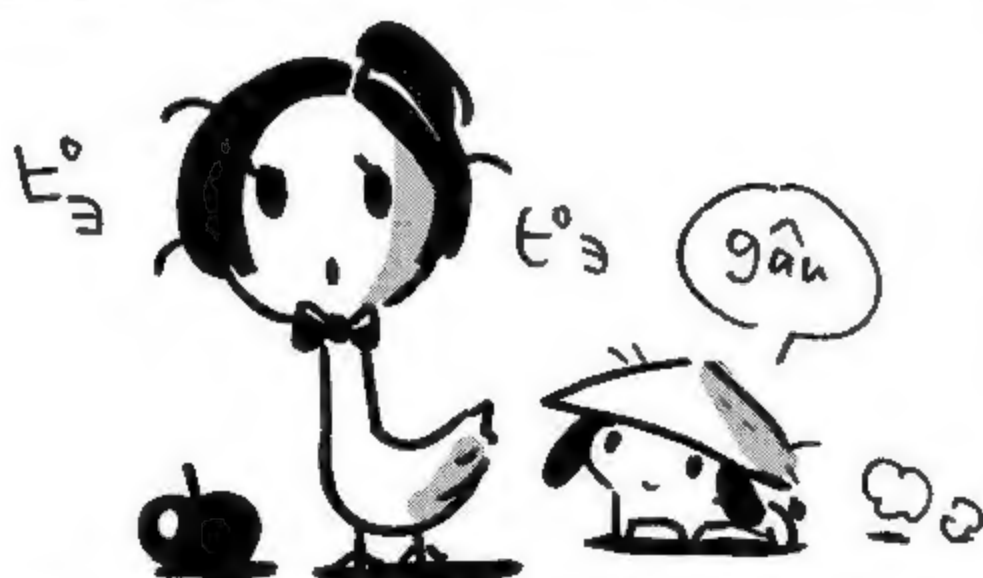
これを持って兄弟ユニットは終了し、兄が屋号を継ぐ形で6人編成の「KIRINJI」がスタート

さすが兄

……
KIRINJI
そして…

小島と林檎でコトリンゴ

新メンバーとしてここに合流したのが

ピョ
ピョ
gâu

後に映画『この世界の片隅に』のサントラを手掛ける
コトリンゴ
さんでした

新生KIRINJIでコトリンゴがヴォーカルを取る「fugitive」は横溝正史原作の角川映画を連想してしまう映画的な曲
嘘、逃亡、そして犯罪…

スケキヨ感…
幸薄そうな歌声が最高です

かと思えば
6人編成のライブでの
「だれかさんと
だれかさんが」
では
ピアノを
エモーショナルに
弾きまくり男気すら
感じさせます
ポロポロ
スゲー
で『この世界の片隅に』のサントラは
どうだったかというと
エピソードの一幕ごとの短い曲が
物語にそっと寄り添う印象
ショートストーリーの連作形式の
原作のせいか
シーンに応じた設計がされています

慎ましく
知的であり
でも天然ぽい
この感じは
やっぱり
すず?
いや
原作者の
こうの史代
先生にも
似て…?
あ!
コンサートだ

弾き
まくり…
ポロロ…

!!

コトリンゴさんの
乱れた
前髪まさかの…

きらたかし

代表作『赤灯えれじい』『ケッチン』『凸凹 DEKOBOKO』。本誌にて『ハイポジ』連載中。

犬山紙子 | 『私、子ども欲しいかもしれない。』（平凡社）が6月23日発売!

すずさんの心とリンクして、周作さんと水原さんで心が揺れるのがとても心地良かったです…!!